



2021年4月5日

各 位

会 社 名 川口化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 山 田 秀 行
(コード番号 4361 東証第2部)
問合せ先 常務取締役 荻 野 幹 雄
(TEL 048-222-5171)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年1月14日に公表した2021年11月期第2四半期連結累計期間(2020年12月1日~2021年5月31日)及び2021年11月期通期(2020年12月1日~2021年11月30日)連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年11月期第2四半期連結業績予想数値の修正

(2020年12月1日~2021年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,400	百万円 50	百万円 40	百万円 30	円 銭 24.63
今回修正予想(B)	3,500	150	150	110	90.33
増減額(B-A)	100	100	110	80	
増減率(%)	2.9	200.0	275.0	266.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年11月期第2四半期)	3,370	83	83	63	51.79

2. 2021年11月期通期連結業績予想数値の修正

(2020年12月1日~2021年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 7,000	百万円 150	百万円 140	百万円 100	円 銭 82.12
今回修正予想(B)	7,100	250	250	180	147.81
増減額(B-A)	100	100	110	80	
増減率(%)	1.4	66.7	78.6	80.0	
(ご参考)前期実績 (2020年11月期)	6,628	80	82	59	48.73

修正の理由

2021年11月期第2四半期連結業績予想及び2021年11月期通期連結業績予想につきまして、当初コロナ禍の影響による経済活動の停滞が予想され、当社グループの業績も厳しいものと予想されました。しかしながら当期に入り国内自動車産業サプライチェーンの経済活動が急ピッチに回復し、また、特に回復の早かった中国をはじめ東南アジアにおいても同様な状況が見られ、当社グループの受注状況はコロナ禍以前に戻りつつあります。

2021年11月期第1四半期連結売上高は前年同期比5.2%増となり、主要製品であるゴム薬品部門においては自動車生産の回復に合わせ前年同期を上回り、また、医療用途ゴム薬品においては拡販が継続するものと思われま。中間体部門やその他部門においても、医薬品用途脱水縮合剤の需要に合わせた生産体制強化するなど、当社グループの生産活動において原価低減をめざし、効率生産、合理化に努めた結果、2021年11月期第2四半期連結業績予想及び2021年11月期通期業績予想につきまして、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益について当初予想を上回る見込みとなりましたので修正を行うものであります。

※新型コロナウイルス感染症の影響や、世界的半導体不足による自動車生産の動向は不透明であるなど、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上